

たかさき女性元気サポート事業【高崎市】

地域の実情と課題

本市の産業構造は、特定の産業に依拠せず幅広い業種及び商業を中心した構成である。女性の就労状況・就業率は、有職率は高く、20～30代では正規雇用の割合が高く、40～50代では非正規雇用の割合が高い。また管理職比率は、全国平均と同程度の数値を示している。現在、新型コロナウイルス感染拡大の影響により、女性が抱える様々な問題に関し、女性就労支援機会の創出、男女共同参画セミナーの開催、相談や啓発活動を行っている。

事業の特徴

新型コロナウイルスの影響により、非正規労働者で経済的苦境に追い込まれている女性に対しての電話相談、周知・啓発活動、「居場所」集会の開催、女性用品の提供を行った。本市を活動範囲として福祉事業活動を行っている、高崎社会福祉協議会に業務委託を行ったことで、民間団体の知見や能力を活用し、きめ細やかな対応が可能となった。

事業の効果

社会との絆・つながりが回復され、当該事業の対象となる女性たちが自分らしく前向きに生きていけるようになることが期待される。同行支援等で民間団体と連携することにより、行政独自では困難であったアウトソーシングの支援が期待できる。

目的・目標

「居場所」集会の開催：目標20回、結果：13回（見込）、達成度：65%

評価：概ね達成された。

連携団体

「不安を抱える女性への寄り添い相談支援事業」
（ぐんま・ほほえみネット）ワーク会議

- ・経済的困窮状況：各福祉事務所と情報共有。
- ・学生や生徒の置かれている状況：教育委員会や私立学校と情報共有
- ・DV被害や家庭状況：県女性相談センターや男女共同参画センターと情報共有。
- ・解雇や雇い止めと再就職支援：ハローワークやジョブカフェマザーズと連携強化。

今後の課題

居場所への参加者が少ない状況にあり、電話等で相談者への声がけを継続して行うとともに、協力いただいているNPO法人のネットワークも活用し、コロナの影響を受け、悩んでいる女性の掘り起こしを行っていく。

また、年度途中から開始した事業であることから、高崎市及び高崎市社会福祉協議会のホームページや広報を通じ、事業の周知に努める。

事業の概要

女性元氣サポート事業

つながりの一歩をお手伝いします

孤立や孤独で不安を抱える女性を支援するため

本会では、コロナ禍で不安や悩みを抱える女性を支援し、社会との絆や繋がり回復を図る事業を行っています。

● 相談事業
 コロナ禍における生活不安や悩みを専門の女性相談員がお聴きします。
 ● 利用できる日
 月曜日から金曜日
 ● 受付時間
 ◎平日は午後5時開始は除く
 午前9時～午後5時
 ● 相談窓口
 ・相談は無料です。秘密は厳守します。
 ・電話相談
 専用番号 092-330-8888
 ・電話料金はご本人負担となります。
 ・来所相談
 高崎市社会福祉センター内 南相談室
 ※必ず電話で相談の予約をお願いします。
 ・メール相談
 メール相談
 本会ホームページ
 から相談を受け付けます。下のQRコードからもアクセスが可能です。

● 生理用品の配布
 コロナ禍で経済的な影響を受けた女性や女の子の負担を少しでも軽くするため、必要とする人に生理用品をお渡します。
 ● 配布日時
 月曜日から金曜日
 ● 配布場所
 (祝日及び年末年始は除く)
 午前9時～午後5時
 ● 受取方法
 高崎市社会福祉協議会本所及び各支所(倉園・箕野・藤原・新町・榛名・古井)
 配布場所の窓口に掲示してある案内を指さしてください。用件を問わず受け取れます。配布しているカートの提示や、スマートフォンなどでホームページの画像を見せていただいても受け取れます。女性職員が対応します。(無くなり次第終了となります。)

● 居場所の開設
 本事業では、市内2つのNPO法人の協力を得て、コロナ禍で不安や悩みを抱える女性が気軽に立ち寄り、集うことが出来る居場所を開設します。
 開催日程の詳細は、各団体ホームページまたは、本会ホームページをご確認ください。

特定非営利活動法人
思いをつなぐ会

▲1階のイートインコーナーでお待ちします
お気軽にどうぞ

特定非営利活動法人
litoko

▲実家のようなイートインコーナーがおすすめです

NEW

メールフォームはこちら

高崎市 女性のためのつながり相談(累計)

令和3年度

	相談受付方法						主訴								対応結果				
	電話	来所	メール	litoko	思いをつなぐ会	合計	精神保健	就労関係	対人関係	家庭問題	犯罪被害	健康問題	生活問題	その他	助言	情報	他機関連携	継続	その他
8月	11	0		0	0	11	0	1	0	3	0	1	4	2	10	1	0	0	0
9月	15	3		0	0	18	0	0	0	7	0	0	7	4	10	3	0	5	0
10月	19	0		1	0	20	0	0	2	10	0	0	5	3	3	6	1	9	1
11月	14	1		0	0	15	0	0	0	4	0	0	6	5	1	3	0	7	4
12月	12	3		1	0	16	2	0	0	6	0	0	5	3	2	6	0	7	1
1月	24	2	7	2	0	35	0	0	0	24	0	0	11	0	6	4	0	25	0
2月	14	2	4	0	0	20	0	0	1	10	0	1	7	1	7	2	0	9	2
合計	109	11	11	4	0	135	2	1	3	64	0	2	45	18	39	25	1	62	8

女性のためのつながり相談事業は、電話での相談が最も多く、主訴は家庭問題、生活問題が全体の8割を超えていた。(R4年2月までの累計)

生理用品の配布は社会福祉協議会本所及び、各支所にて配布を行い、累計313件の配布を行った。(R4年2月までの累計)

居場所の開設事業については、2カ所で延べ11回開設され、17名の利用があった。(R4年2月までの累計)